

## 白浜レスキューネットワーク通信 5月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&amp;FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujivabu/nrsv1.htm>

e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク  
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人  
 白浜レスキューネットワーク

### 自殺者救済活動

5月1日～5月31日

電話件数 82件

保護件数 4件、5人(男性3人、女性2人)

帰宅件数 2件、2人(男性2人)

○14日、近くのカトリック教会の神父の紹介で男性を保護した。共同生活に加わることで就職活動をしていたが、19日自転車でハローワークに行くとき行方がわからなくなった。数日後、共同生活者の一人が男性を発見、話をするため連れ戻してきた。話し合いの結果元いたところで頑張ることになった。

○19日夜、三段壁から電話があり、母娘を保護した。母親は足が悪く、階段の上り下りをするのができない。娘は精神的に不安定な状況だった。父親の下から家出をし、数日間は叔母のもとで生活していたが、そこでも迷惑をかけられないと感じ、三段にきた。共同生活に加わり、今後どうしていくか話し合っていたが、保護されて2日後、叔母が心配しないように連絡を取りたいというこちらの申し出に対して、それならば出ていくと飛び出した。警察に保護され、精神科の病院に入院することになった。

○27日早朝、三段壁から電話があり、男性を保護した。スーツ姿で男性が待っていた。職場での人間関係がうまくいかず、また浪費癖があり、数十万の借金があった。家賃を滞納し、生活に困り果てていた。今後どうしていくか話し合い、一度家に戻るための支援をした。しかしすでに借りていたアパートは鍵が代えられ入れなかったため、そのまま戻ってくるようになった。共同生活に加わるようになったが、数日後いなくなってしまう。その後無銭飲食で捕まると警察から電話があった。

○28日、三段壁から電話があり、保護に向かうが、到着する前に警察に保護されたと連絡が入った。

○同日再び三段壁から電話があり、別の男性を保護した。職場での人間関係に悩んでいた。2日後父親と連絡を取ることができ帰宅した。

### 生活自立支援活動

5月1日～5月31日

滞在者数 19人(男性 19人)

帰宅 2人、自主退所 1人、強制退所 1名

○以前何も言わずに帰ってこなくなってしまう男性が、GWに挨拶にきた。職場での人間関係に耐えられず飛び出してしまっていた。今は仕事があり、なんとかやっているようで安心した。

○18日まちなかキッチンで配達等をしている50代の男性が店舗2階のシェアハウスに引越しをした。

○飲食店で働いている10代の男性が、夜中に出歩いていることがわかり注意したところ、翌日いなくなった。その後無事に保護し、今後の働き方を含めて職場と相談し、シェアハウスから出て、理事長宅横のゲストハウスに戻った。

○4月初めに保護された男性が23日面接をし、近くの旅館への就職がきまった。来月から働き始める。

○26日飲食店で働いていた50代の男性が突然いなくなった。その日が給料日だったのでそのお金をもって出たと思われる。残念でならない。

○先月保護された10代の男性が、23日兵庫県警に逮捕された。ここに来る前に窃盗をしていたことがわかったためだ。素直に自供した。出たら戻ってきなさいと話した。

○26日耳の不自由な60代の男性が、共同生活

者との間のトラブルで我慢ができなくなり、飛び出した。一度は三段にもいったようだが翌日朝自分から戻ってくることができた。

○元高校教諭の男性が鬱の症状が悪くなり3日くらい寝込むことがあった。今は元気に頑張っている。

○28日ここで2年近く共同生活をし、まちなかキッチンで働いていた男性が地元に戻るようになった。ここでためていた半分のお金をもっともう一度やり直すために頑張ってみるようになった。

○まちなかキッチンで働いている30代の男性からそこでの人間関係につかれてきたと相談があった。まちなかキッチン全体の人員配置等を見直すことになった。

○30日以前うちで生活し、自立後不祥事を起こし警察に捕まっていた男性が、荷物をとりにきた。今は大阪で生活保護をもらいながら生活しているようだ。

## 自殺予防活動

### ・放課後クラブ・コペルくん

開催日数20日、延べ人数174人(内中学生30人)

今月も、4年生を中心にみな元気にコペルくんを集まってきた。身だしなみ、挨拶、言葉遣いに注意を払いながら指導している。「はじめ屋」という以前ははじめ人間自然塾でつくった小屋に使わなくなった食器や調理器具を置いて、本格ままごとに夢中。4月から定着してきた子どもたちが新しい子を誘って一緒に来る、ということが増えてきた。



写真は、今はやりの(?)温めるキットカットに挑戦中の子どもたち。トースターでキットカットを焼いている様子。

中学生の夜コペも行った。中学1年生ははじめての定期テストに緊張しながらも、皆なかなかの点数をとってることができて誇らしげ。定期テスト前は、每晚10名近くの中学生在集まった。

張しながらも、皆なかなかの点数をとってることができて誇らしげ。定期テスト前は、每晚10名近くの中学生在集まった。

### ・はじめ人間自然塾

5月10日にははじめ人間自然塾を行った。15人参加した。今回は今年度一回目ということもあり「はじめ人間のは」と題して上ぐつ洗い、鉛筆削り、野外でカレー作りをした。一年生の参加が予想以上に多くびっくり。でも皆たくましくよく頑張り、よく食べた。



### ・相談電話

7、14、21、28日に毎週休まず行った。1名の相談員が毎週欠かさず電話を取りに来てくださる。毎週遠方から同じ方がかけてこられている。

### ・まちなかキッチン



4月からはじまった惣菜部門も徐々に軌道に乗ってきた。近くの寮に住むダンブカーの運転手さんたちや近所のスナック

店員さん、お一人暮らしのお年寄り、等々。ほぼ毎日顔を出してくれるお客さんが増えてきた。

### ・農作業

今月は、じゃがいも、青菜、きゅうりを収穫することができた。まずは試作と思って始めていたが予想以上の収穫があった。まちなかキッチンや共同生活の食事に有効利用している。

### ・今後の講演予定

6月20日：大阪堺市プール学院大学講演